



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月9日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL http://www.aubex.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,340	7.2	108	111.1	121	154.6	103	326.1
2018年3月期第1四半期	1,250	△6.0	51	△72.0	47	△63.8	24	△69.2

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 96百万円(146.9%) 2018年3月期第1四半期 39百万円(△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2019年3月期第1四半期	円 銭 37.39	円 銭 —
2018年3月期第1四半期	8.77	—

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。
 1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	8,592	4,515	52.6	1,637.16
2018年3月期	8,513	4,464	52.4	1,619.49

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 4,515百万円 2018年3月期 4,464百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,630	4.8	188	58.9	183	64.2	132	79.5	47.88
通期	5,400	7.9	387	35.1	377	37.7	290	57.5	105.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期1Q	3,092,623株	2018年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	334,427株	2018年3月期	335,981株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期1Q	2,757,235株	2018年3月期1Q	2,757,413株

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(日付の表示変更について)

当第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益および雇用環境の改善や設備投資の持ち直しなど、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外においては米中の貿易摩擦の過熱や中東の地政学的リスクの高まりなどにより、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、高付加価値の製品の開発および積極的な営業活動とコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,340百万円(前年同四半期比7.2%増)、営業利益は108百万円(前年同四半期比111.1%増)、経常利益は121百万円(前年同四半期比154.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は103百万円(前年同四半期比326.1%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、海外売上および高付加価値製品の売上が前年同四半期に比べ堅調に推移した結果、売上高は989百万円(前年同四半期比6.8%増)、セグメント利益(営業利益)は165百万円(前年同四半期比46.1%増)となりました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、ベセルフューザー(薬液注入器)の売上が順調に推移した結果、売上高は351百万円(前年同四半期比8.4%増)、利益面では血管造影用ガイドワイヤーの償還価格引き下げの影響などにより、セグメント利益(営業利益)は8百万円(前年同四半期比27.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加し、8,592百万円となりました。これは主に、現金及び預金124百万円の増加、受取手形及び売掛金66百万円の増加、その他の流動資産85百万円の減少などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、4,077百万円となりました。これは主に、その他の流動負債143百万円の増加、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)71百万円の減少、賞与引当金26百万円の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、4,515百万円となりました。これは主に、利益剰余金56百万円の増加、為替換算調整勘定4百万円の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,418,910	1,543,474
受取手形及び売掛金	1,259,352	1,325,610
商品及び製品	173,970	157,201
仕掛品	1,255,496	1,253,133
原材料及び貯蔵品	317,219	334,210
その他	171,969	86,835
貸倒引当金	△128	△131
流動資産合計	4,596,789	4,700,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,030,255	3,031,731
減価償却累計額	△1,587,386	△1,608,218
建物及び構築物 (純額)	1,442,869	1,423,513
機械装置及び運搬具	2,682,419	2,716,503
減価償却累計額	△2,284,153	△2,307,215
機械装置及び運搬具 (純額)	398,266	409,287
土地	1,508,716	1,508,716
リース資産	241,568	240,287
減価償却累計額	△59,016	△67,650
リース資産 (純額)	182,551	172,637
建設仮勘定	42,710	29,013
その他	377,237	396,527
減価償却累計額	△325,313	△331,929
その他 (純額)	51,923	64,597
有形固定資産合計	3,627,038	3,607,766
無形固定資産		
特許権	6,111	5,612
リース資産	8,882	8,190
その他	10,739	10,534
無形固定資産合計	25,733	24,336
投資その他の資産		
投資有価証券	156,316	154,114
出資金	210	210
繰延税金資産	41,489	26,276
その他	73,992	88,106
貸倒引当金	△8,533	△8,534
投資その他の資産合計	263,475	260,173
固定資産合計	3,916,247	3,892,276
資産合計	8,513,036	8,592,611

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,707	540,527
1年内返済予定の長期借入金	343,960	357,234
リース債務	46,855	46,048
未払法人税等	26,060	26,496
賞与引当金	84,196	57,243
その他	200,975	344,652
流動負債合計	1,212,755	1,372,202
固定負債		
長期借入金	2,256,246	2,171,304
リース債務	128,992	117,188
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	56,299	57,238
厚生年金基金解散損失引当金	22,205	—
退職給付に係る負債	339,816	326,709
その他	745	745
固定負債合計	2,835,922	2,704,800
負債合計	4,048,678	4,077,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,455	518,486
利益剰余金	2,188,227	2,245,114
自己株式	△219,710	△218,830
株主資本合計	4,426,806	4,484,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,422	80,545
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	32,257	27,586
その他の包括利益累計額合計	37,551	31,003
純資産合計	4,464,358	4,515,607
負債純資産合計	8,513,036	8,592,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	1,250,879	1,340,445
売上原価	882,351	921,653
売上総利益	368,527	418,791
販売費及び一般管理費	317,242	310,549
営業利益	51,285	108,242
営業外収益		
受取利息	22	35
受取配当金	1,068	1,184
受取補償金	—	14,500
為替差益	—	598
貸倒引当金戻入額	2,862	—
その他	2,263	1,477
営業外収益合計	6,216	17,795
営業外費用		
支払利息	6,182	4,105
為替差損	659	—
その他	2,917	372
営業外費用合計	9,759	4,478
経常利益	47,742	121,560
特別利益		
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	22,205
特別利益合計	—	22,205
特別損失		
固定資産除却損	—	69
特別損失合計	—	69
税金等調整前四半期純利益	47,742	143,696
法人税、住民税及び事業税	1,298	24,550
法人税等調整額	22,249	16,041
法人税等合計	23,547	40,591
四半期純利益	24,194	103,104
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,194	103,104

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	24,194	103,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,347	△1,876
為替換算調整勘定	2,561	△4,671
その他の包括利益合計	14,909	△6,548
四半期包括利益	39,104	96,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,104	96,556

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	926,317	323,766	1,250,084	795	1,250,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	652	652	8,847	9,499
計	926,317	324,418	1,250,736	9,642	1,260,379
セグメント利益	113,250	11,843	125,094	3,788	128,883

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	125,094
「その他」の区分の利益	3,788
全社費用(注)	△77,597
四半期連結損益計算書の営業利益	51,285

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	989,060	350,532	1,339,592	852	1,340,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,025	1,025	7,347	8,372
計	989,060	351,557	1,340,618	8,200	1,348,818
セグメント利益	165,440	8,555	173,996	2,312	176,309

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	173,996
「その他」の区分の利益	2,312
全社費用(注)	△68,066
四半期連結損益計算書の営業利益	108,242

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。